

② 期日, 会場, 参加者数

期	日	会 場	参加者数
38.	1.17~18	郡山市農試農場	507
	1.22~23	双葉郡浪江公民館	210
	1.29~30	耶麻郡喜多方公民館	250

③ 内容

ア. 研究協議主題

「婦人学級の成果を高めるために, 学習の内容をどのようにとらえ, 学習の方法をいかに工夫したらよいか」

- 私たちの生活に役立つ学習内容のとりあげかたを考えよう。
- 学習活動を効果的にすすめる方法を具体的に考えよう。
- 学習活動を効果的にすすめる方法を具体的に考えよう。
- 学習の計画と学級の運営についてどんな工夫をしたらよいか考えよう。
- 学習の計画と学級の運営についてどんな工夫をしたらよいか考えよう。

イ. 研究協議の方法

- 講義「婦人学級の足あとと今後の課題」
- 実践報告と研究発表○分科会, および全体会
- まとめと指導

- ④ 効果 好事例の実践報告等により学級運営の問題点を究明し, 各地域において事後の学習活動を積極的に進め, その効果を高めている。

6 婦人指導員の設置 1962

- ① 目的 婦人教育の重要性にかんがみ, 県教育委員会事務局出張所ごとに, 婦人教育指導員を設置して婦人教育全般の振興をはかる。

② 37年度婦人教育指導員

出所	張名	氏名	住所
信伊安	夫達安	白石マツ 古宮千代 佐藤キクイ 森永薫	福島市上浜町128 伊達郡保原町城内27 安達郡本宮町高木字猫田 郡山市名倉297
岩瀬南	会津	深谷タケ 小沼きち	須賀川市大越字土橋10 南会津郡田島町字谷地甲
北会津	耶麻	田崎チヨミ 猪俣シズエ	会津若松市徒之町2 喜多方市寺町南5052
両沼西	白河	目黒敏子 鈴木アキノ	大沼郡会津高田町大字吉田 白河市石166
東白川	石川	木村文江 柳沼栄子	東白川郡塙町桜木町 石川郡石川町下泉125
田村石	双葉	添田ひさよ 鈴木きよ	田村郡大越町上大越 内郷市綴町の内68
双葉相	馬	吉田ケイ 神田つな	双葉郡双葉町鴻の草 原町市栄町2丁目78

- ③ 効果 設置の趣旨に対する各方面の理解も深まり, 婦人団体, 婦人学級の学習活動推進のよき助言者として活用され, 効果をあげている。

7 県実験婦人学級, 文部省委嘱婦人学級

- ① 目的 婦人学級は, 婦人の自発的な学習組織として婦人の自主性を高め, 生活の知識, 技術を身につけ, 家庭人として社会人としての資質を向上し, 明るく豊かな家庭, 新しい市町村建設の推進に役立っている。しかしその開設のしかたや, 内容, 方法等について改善を要する問題が多いので, 実験的立場から, 婦人学級のあり方について研究をすすめ, 他の学級への波及と開発に資する。

② 学級名

ア. 県実験婦人学級

- 1 西白河郡矢吹町三城目婦人学級
- 2 河沼郡湯川村勝常婦人学級

イ. 文部省委嘱婦人学級

1	福島市杉妻	婦人学級
2	信夫郡飯坂町	〃
3	伊達郡梁川町白根	〃
4	〃 霊山町下小国	〃
5	安達郡東和町木幡	〃
6	〃 岩代町小浜	〃
7	郡山市商店	〃
8	安積郡安積町	若妻学級
9	岩瀬郡岩瀬村	婦人学級
10	〃 長沼町	〃
11	須賀川市西袋	〃
12	南会津郡只見町	〃
13	南会津郡下郷町	〃
14	会津若松市神指	〃
15	耶麻郡磐梯町第一	〃
16	〃 塩川町堂島	〃
17	〃 西会津町新郷	〃
18	河沼郡会津坂下町川西	〃
19	大沼郡会津高田町	〃
20	〃 金山町	〃
21	西白河郡東村釜子	〃
22	〃 泉崎村関平	〃
23	東白川郡棚倉町	〃
24	〃 塙町塙	〃
25	石川郡浅川町	〃
26	石川郡玉川村泉	〃
27	田村郡大越町	〃
28	〃 三春町	〃
29	常磐市磐崎	〃
30	石城郡四倉町	〃